

オスプレイはくるな!! 米海兵隊は矢臼別で訓練するな!!

釧路空港に海兵隊員
西港には武器を荷揚げ



7月27日午前、西港第一ふ頭から装備類を搬入

マリーンズ・ゴー・ホーム(海兵隊は帰れ)



沖縄の米海兵隊の移転訓練が、毎年のように矢臼別演習場で行われています。今年には訓練に参加する兵員は釧路空港に7月25日に到着、武器、装備、車両などはすべて釧路西港に陸揚げされ、矢臼別演習場に運び込まれました。ここ数年で、釧路空港、釧路西港の軍事利用が一気に広がっています。本場に許せないことです。陸揚げされた車両、りゅう弾砲は全部で50両ほど、監視と抗議行動が西港のこ線橋のたもとで行われ、村上議員も参加しました。



日本共産党釧路根地区委員会と共産党釧路根地区議員団は相次いで根室振興局、釧路総合振興局と交渉。矢臼別演習場でオスプレイ訓練をするなど申し入れました。また、石川明美前衆院選道7区候補は上京して、直接防衛省にオスプレイ訓練の中止を申し入れました。共産党釧路市議団も

移転訓練が終わるとすぐに日米合同演習(矢臼別演習場、北海道大演習場、上富良野演習場)がおこなわれ、

これにはオスプレイを参加させる予定と発表されました。昨年は地域の賛成が得られず矢臼別でのオスプレイ訓練が見送られたこともあり、今年こそと国は考えています。しかも帯広駐屯地の中にオスプレイの給油拠点も設ける予定。そうすれば、オスプレイが釧路市内の上空を飛ぶこととなります。



平和の闘いの夏だ

村上かずしげ

通信18.8.5

発行 日本共産党釧路市議団 Tel.23-5212



はたやま和也



紙 智子